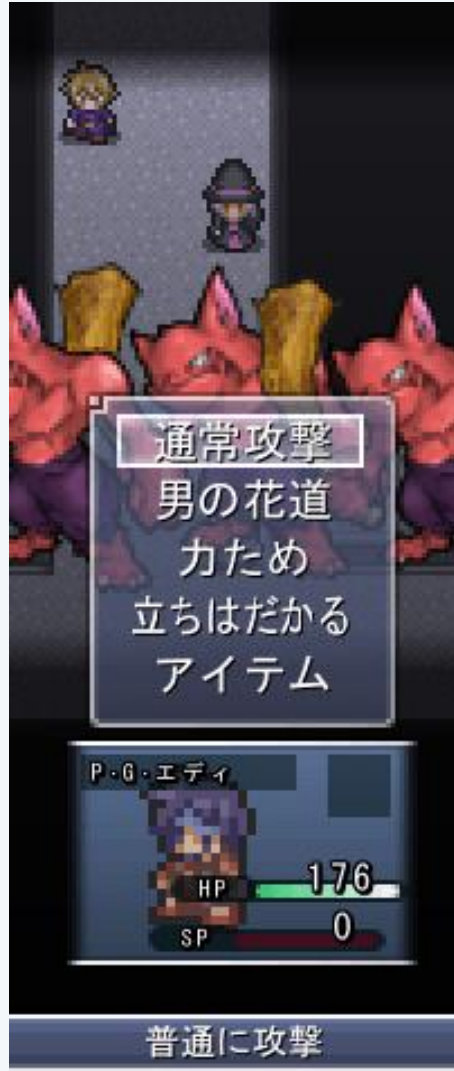


デフォルト



- ウディタ基本システム
デフォルトの選択形式です
- 万能ウィンドウを使用
 - 下部にコマンド説明が表示されます

ロール



- 各コマンドが個別に描画され、項目が上下に動くことで選択します
- 用意されたウィンドウファイルは「CommandWindow_roll_increment.png」
- 項目は最初と最後でループしています

スプレッド



- アイコンを用いて選択します
- アイコンサイズはデフォルトで10x10
 - コモンの一番上でサイズを変更すれば
ある程度自動で並びを調整してくれるはずです
- 用意されたウィンドウファイルは
「CommandWindow_spread_increment.png」
- 項目は左右でループしています

センタースプレッド 1/2



- コマンド選択者に依らず
画面中央に表示されます
- アイコンを用いて選択します
- アイコンサイズはデフォルトで10x10
 - コモンの一番上でサイズを変更すれば
ある程度自動で並びを調整してくれるはずです
- 用意されたウィンドウファイルは
「CommandWindow_centerspread.png」
- 項目は左右でループしています
- キャラクター画像[コマンド用]を使用します
詳細は次のページで

センタースプレッド 2/2



- 画像は横に並べたもののアニメーションさせて表示します
 - アニメーション間隔は12Fです
必要に応じ、コモン59行目で変更してください
- 表示は画像の下辺中央を基準とします
- アニメーション枚数を自動算出させるため、
画像サイズに制約があります
 - 1コマのサイズを正方形としてください
 - 若干横に広い分には問題ありませんが、
横に狭いとコマ数が減ります



Picture内の「Wolfarl_cemterspread_sample」

サンプルの画像サイズは96×24
このため1コマ24×24
全4コマでアニメーションします